

機能訓練で体を動かすことも大事ですね!

### Let's ほほえみりハ 活動報告

利用者様がご自宅でもより良い日常生活を過ごせるように安定した歩行・転倒防止・体力持久力の向上・腰・膝等の痛みの軽減を目標とし、機械を使った機能訓練・音楽に合わせた体操を取り入れ楽しく継続して機能訓練して頂けるようフォローさせて頂いております。

利用者様より背筋が伸びた・歩幅が広がったとの声や体力測定により筋力アップされている様子もあり、1人1人の努力を共に喜び合う事もあります。和気あいあいと会話し笑顔も多くみられ楽しそうに交流されており、職員も利用者様の笑顔にやりがいを感じる日々です。

今後も利用者様に寄り添い元気に楽しく支援させて頂けるよう頑張っていきたいと思っております。

(文責：岩崎 光子)



生き生きとした笑顔を!

### 認知症対応型通所介護 ほほえみ倶楽部

昨年も夏の暑さは厳しく、体調管理に注意しながら室内外で「流しそうめん」や「ミニ夏祭り」など毎月のイベントを利用者様と楽しみ、笑顔で過ごすことが出来ました。秋には畑で掘りたてのサツマイモを大家さんや、地域の方々から有難く頂き、焼き芋会を行いました。焼き台を囲んで、ほっこりとした暖かさ、炭の香りやお芋の香り、味見を楽しみ、美味しい!!との声をいただき、またやりたいねと皆さんからリクエストがありました。

今年も体調に気を付けながら「ほほえみ倶楽部」らしい活動を楽しんで頂きたいと思っております。

(文責：管理者 稲垣 弥寿子)



### グループの総合力を結集して、皆様の“ほほえみ”の日々をサポートします

このたび業界最大手で2026年3月に入居開始となるシニア向け分譲マンション「デュオセーヌ横濱二俣川」に併設する形で居宅介護支援事業所「ほほえみりぼん」が移転する事になりました。また協力医療機関として中希望が丘診療所が医療面でのサポートをさせて頂くこととなりました。引き続き地域にお住まいの方と共にマンションに入居された方も健康面のご不安や生活面でのお困りごとに関しても老健「ほほえみの郷横浜」と連携し、ご支援してまいります。

(文責：法人統括本部長 小林 豊)



### 患者様との対話を大切にしながら、心の通った笑顔の訪問診療を提供します

当院では訪問診療と外来の両方を行っています。一般的に訪問診療だけを行っているクリニックも多い中、レントゲンを含めた各種検査を受けられる場所と設備がありますので、安心して受診頂けます。



認知症や脳梗塞の後遺症やパーキンソン病の方など、専門の医師が少ない患者様に対応できるクリニックです。またグループ内の診療所との連携によって24時間365日の対応を可能にしています。当院が最も大切にしているのが患者様との向き合い方です。笑顔で出迎えてくれて、「また来てね」と笑顔で送り出してくれる関係を築くことこそが訪問診療の本質と肝に銘じ、地域の皆様、デュオセーヌ横濱二俣川のご入居者様に最適な医療を提供してまいります。

(文責：中希望が丘診療所 院長 石川 直将)

- 中希望が丘診療所 TEL045-350-5452
- 御殿山クリニック横浜 TEL045-951-9001
- ほほえみ内科クリニック TEL045-580-0030
- ほほえみ訪問看護(通称)リハビリステーション ほほえみピーチ TEL045-744-9243
- 訪問看護リハビリステーション ほほえみマロン TEL045-453-8877

ほほえみの医療・福祉サービス

- ほほえみの郷 横浜 通所リハビリテーション TEL045-951-2990
- Let's ほほえみりハ TEL045-952-3000
- 居宅介護支援事業所 ほほえみりぼん TEL045-744-6777
- 認知症対応型通所介護 ほほえみ倶楽部 TEL045-744-5708
- IMA南薬局 TEL03-5997-1616
- 清掃部門 パールメイト TEL045-955-5577

# ほほえみ通信

令和7年 新春号

Vol. 57

編集・発行 医療法人社団 悠仁会

## 謹賀新年

新春にあたり  
ご多幸をお祈り申し上げます  
令和七年元旦



撮影：理事 武舎 信之(医療法人社団 悠仁会)



天然温泉  
ほほえみの郷横浜  
医療法人社団 悠仁会  
介護老人保健施設 全室個室 120室

〒241-0806 神奈川県横浜市旭区下川井町 220-1  
TEL : 045-955-5577 FAX : 045-951-2991  
Eメール : hohoemi-sato@waltz.ocn.ne.jp  
<http://www.hohoemi-sato.com/>  
併設 通所リハビリテーション(45名) ☎045-951-2990

## 充実した「ほほえみの介護」を目指して!

相変わらずコロナ禍の後遺症から脱皮できない医療介護業界ですが、ほほえみグループでは、令和6年度も当グループの事業間の連携強化によって老健ほほえみの郷の稼働率も98%台をキープ、併設の通所リハビリテーションでは目標を維持されています。反面、3か所のクリニックは、コロナ疲れや診療報酬の改定の影響もあって今一つ迫力に欠けることが悔やまれます。

11月2日、老健ほほえみの郷が神奈川県から優良施設の「かながわ認証」を戴けました。

又、シニア向け分譲マンションを全国展開されている

(株)フージャースケアデザインが現在、開設準備中のデュオセーヌ横濱二俣川との間で、居宅介護支援事業所ほほえみりぼん、中希望が丘診療所との業務提携が実現しました。

スリランカからは5回目の技能実習生4人を迎え、マンマーから初の3人の特定技能の方をお引き受けすることとなりました。

今後共、積極的な人材確保に努め更なる「寄り添う介護」の充実を図っていく所存です。

(文責：ちとせ・ほほえみ医療福祉グループ

代表 小林 豊機)

## ほほえみ秋祭り

11月17日(日)に施設としては5年ぶりとなる“ほほえみ秋祭り”を開催いたしました。以前は、“ほほえみフェスタ”として地域の皆様もお招きしての開催でしたが、コロナ禍を経て、入所されている利用者様に楽しんで頂けるイベントを開催いたしました。当日は輪投げ、ポッチャでゲームを楽しまれていたり、たこ焼き、ソフトクリーム、豚汁、スイートポテト、わたあめを美味しく召し上がられて、ノンアルコールビールをゴクゴクと飲み干されたりと、普段の生活では見る事が出来ない利用者様のたくさんの笑顔を見る事が出来ました。また今年も利用者様の笑顔があふれる楽しいイベントが出来ればと思います。

(文責：ほほえみ秋祭り 実行委員長 松丸 隼也)



### ご家族からの手紙

富士山ユニット  
T・A様ご家族より

此の度は、十六日の母の逝去に際し、夜遅くまでケアマネの方をはじめ、職員の皆様には大変御世話になったことを痛感しております。

一昨年の暮れにターミナルケアに入りましてから、約二年近く、母は頑張り続けてくれました。未だ感染症対応の残る中、ほほえみの郷の皆様が日々、母の心身の具合を注意深く見守っていただき、ゆっくり母と接し心の準備も整えることができ貴重な時間をしました。

私たちでは不可能な介護やリハビリ、音楽や手仕事の楽しさをくださった皆様、特別食や果物調理に長く携わってくださった皆様、お一人一人にお礼を申し上げられず心苦しく思っております。

二年前に他界した父と母、両親の晩年はコロナ禍にあつて恵まれた日々でした。ほほえみの郷のご縁で両親を見送れましたことを心より深く感謝申し上げます。(訪問していた私たちも皆様との会話でどれほど慰められましたことか!!)

毎日、大変な業務にあつての皆様どうぞお身体を大切にお過ごしください。長きに亘り本当にありがとうございます。

令和六年十月二十一日



## スリランカ民主共和国 新たに4名の 技能実習生が仲間!

皆さんこんにちは。

来日して5日目になりました。日本での5年間の生活は、私の人生で一番重要な期間だと言えます。ほほえみの郷で技能実習生として介護の世界に入り、職員の皆様のお陰様で介護としての基本スキルや知識を総合的に身につけることが出来ました。

又、昨年の10月1日から新しい仲間の5期生4名が勤務を開始しています。今は職員の指導の下、笑顔で仕事を覚え、介護の仕事だけでなく日本語の勉強も続けています。

介護の仕事では大変な事もありますが、利用者様からの沢山の感謝の言葉やできることが増えた時の笑顔に出会い、大きなやりがいを感じています。

これからも利用者様一人ひとりの感情や個別のニーズを理解し、利用者様らしく尊重された生活をサポートし、笑顔がたくさん見られるように仕事をしていきたいと思っています。

(文責：日本海・玄界灘ユニット所属 パモダヤ)



技能実習5期生です どうぞよろしくお願いたします  
ヒルニ 日本海・玄界灘ユニット  
イシニ 富士山・阿蘇山ユニット  
カウシ 芦ノ湖・摩周湖ユニット  
ハサンカー 琵琶湖・十和田湖ユニット

## 「優良施設」として 認証を受けました

かながわ認証とは、県内の優良な介護事業所を神奈川県が認証する仕組みです。

サービスの質や人材育成等について、一定水準を満たしている事業所として当施設がこの度認証されました。

入所系サービスでは16施設が承認され、11月2日に小林本部長が認証式に出席し、黒岩神奈川県知事より証書が交付されました。

今後はかながわ認証の上のステップである「かながわベスト介護セレクト20」取得を目指して施設全体で更なる取り組みをしていきたいと思っています。

(文責：施設事務長 上山 貴)



## 楽しいレクリエーションを!!

定番の「刺し子」は昨年も大人気。「出来上がったら2歳のひ孫にプレゼントするのよ」とスヌーピーの絵柄をひと針ひと針と刺し、仕上げまであと一歩、また、病で動きにくくなった右手で仕上げた「文化の日」の書道。

そして昨年は昔を思い出す回想法レクリエーションも取り入れ、天気の良い日には、ベランダでシャボン玉を楽しみ「子供の頃は自分達で松ヤニで作ったよ」と歓声と共に会話も弾みました。

大人の脳トレにもチャレンジし、掛け算九九を唱え、皆さんが間違えなくしっかり覚えていることに驚き、まるで算数の授業のようにたし算・ひき算・掛け算の計算やパズルゲーム・間違い探しなど真剣に取り組まれていました。

私達介護アドバイザーは、巳の年も皆様と楽しめるレクリエーションを行いたいと思います。

(文責：介護アドバイザー 関 智子)



今年1年を振り返ると、コロナ禍以前の様な活気を去年よりも取り戻した、そんな1年間だった様に感じます。

デイの生活の変化としては、各テーブルのパーティションを廃止。隔てるものがなくなったことにより、利用者様間のコミュニケーションが活発になり、デイ全体がより一層賑やかで明るくなったように思います。

秋には実に5年ぶりとなる外出リハビリを実施し、三崎方面へ行きました。グルメ館豊魚にて美味しいお刺身や天ぷらに舌鼓。食事の後は、うらりマルシェに移動し、皆様思い思いに買い物を楽しまれていました。普段過ごしている環境から離れた場所での活動に皆様充実した様子が見て取れました。

これからもご利用者様に「来て良かった」と感じてもらえるような活気あふれるデイケアでありたいと思います。

(文責：通所リハビリテーション 高橋 幸平)

